

【資料第24号】パブリックコメントの実施結果について

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|---|---|----------------------------|
| 1 | | <p>意見がなかったというのは、意外でした。思うに、現在、深刻になっている新型コロナウイルス問題や米国大統領選など気になる事柄が多い（多かった）ために、関心をそがれたのではないかと考えられますが、それはそれとして、区民への提案の仕方など提案者側からみた課題などを一考しておく必要があるように思われます。</p> <p>（篠木委員）</p> | <p>・今後の研究課題とさせていただきます。</p> |
| 2 | | <p>提出意見が0件ということは、</p> <p>①関心がないのか</p> <p>②内容が細部にわたり、難しくて理解できないのか</p> <p>③自分の生活に直接影響がないと思っているのか（お金等）</p> <p>（諸留委員）</p> | |

【資料第25号】文京区一般廃棄物処理基本計画（モノ・プラン文京）について

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|------|--|---|
| 1 | p 7 | <p>・「2. 2 3Rの課題」</p> <p>この項は、「1 分別の徹底」、「2 食品ロスの削減」、「3 プラごみの削減」で構成されていますが「中間年度見直し版」に記載されている「発生抑制・再使用の推進」の文言も何らかの形で記載したらいかがでしょうか。</p> | <p>・新計画の基本方針1（計画案12頁参照）で記載しているところですが、今後も、具体的施策を推進していく上で、周知・徹底に努めてまいります。</p> |
| | p 65 | <p>・コラム16について</p> <p>4種の品目について紹介していただきありがとうございました。ただ、小生が希望したのは、この4品目は当然として、リサイクル方法等があまり理解されていない品目やこれからのリサイクル推進のための重要な品目、例えば、食品トレイ、乾電池、蛍光管、段ボールなども教えていただけると、区民の方々の理解の促進も進むのではないかと考えているのです。出来ましたら頁数が増えて恐縮ですが、重要な不用品を中心にもう少し紹介を増やしていただけたらと思っています。</p> | <p>・本コラムには代表的な資源4品目を掲載いたしました。他の品目については、区報やBunkyo ごみダイエット通信、パンフレットなど区民に身近な広報媒体を通じて情報発信に努めてまいります。</p> |
| | p 67 | <p>・参考資料</p> <p>大変良くまとめられており、諮問事項を検討する上で参考になりました。仕事を進める上での基礎データとして、必須の調査事項といってしまうまでもありますが廃棄物事業はこれらの重要データを基礎に成り立っていることを考えますとこれらの調査が地道に行われていることに敬意を表します。</p> <p>（篠木委員）</p> | <p>・今後も必要に応じて、適切に調査等の実施及び結果の活用を図ってまいります。</p> |

第9回リサイクル清掃審議会資料 委員からのご意見及び区の考え方

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|------|---|---|
| 2 | p 58 | <p>・コラム 15 1行目 令和元年度の組織分析調査では可燃ごみの<u>に</u>約 15.1%に<u>の</u>リサイクル… （「の」と「に」を逆にした方が良いのでは）</p> <p>・注意！！禁忌品の中で 「写真、写真用プリント紙、アイロンプリント紙、ビニールで加工した紙」とありますが、家庭から出る雑誌、雑紙の中で一番判りづらく、混入すると、紙製品に多大な悪影響を与える「昇華転写紙（しょうかてんしゃし）」の詰物（緩衝材）も入れて頂きたいです。アイロンプリント紙ではありませんが、カバンや靴などの詰物という点を強調しないと、判りづらと思います。雑誌や雑紙を分別してプレス梱包していますが、混入していると非常に発見し難いものです。 製紙会社でも開梱して確認作業をしていますが、1枚でも発見されると、しばらくその営業所は持込不可となってしまいます。 （A4サイズ1枚の混入でも約100トンが損紙となってしまいます。） （阿部委員）</p> | <p>・ご指摘を踏まえ、修正いたします。</p> <p>・ご指摘を踏まえ、禁忌品目に追加掲載するとともに、区報やBunkyo ごみダイエット通信、パンフレットなど区民に身近な広報媒体を通じて、情報発信に努めてまいります。</p> |
| 3 | p 15 | <p>・令和元年度は終わっているのに何故推計なのか？実績ではないのか。</p> | <p>・令和元年度における区収集の可燃ごみ・不燃ごみ、粗大ごみ、持込ごみの総量については、数値が確定しておりますが、区で合わせ取り（※）をしている家庭系ごみと事業系ごみ量の割合を出す際に、令和元年6月に実施した排出原単位調査に基づいた家庭系と事業系の排出割合を乗じて算出していることから推計値となっております。</p> |

第9回リサイクル清掃審議会資料 委員からのご意見及び区の考え方

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|------|--|--|
| | | <p>意見（意見記入用紙からそのまま転記）</p> | <p>区の考え方</p> |
| | p 20 | <ul style="list-style-type: none"> 表5-1 ごみ、事業系の「36,429」は「36,428」の間違いです。 ジャガイモの皮をつけた俣フライにするのかしら？ | <p>また、表5-1における資源の店頭回収以下の項目については直接区では把握できない数字のため統計学上の推計値としております。</p> <p>※家庭系ごみと小規模な事業者から排出されるごみを合わせて収集すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 新計画内における図表等の数値について、端数処理のため内訳と一致しない場合があります。そのため、個々の図表ではなく、目次の下部に、「図表の数値については、端数処理のため、内訳と一致しない場合があります。」と注釈を入れて対応しております。 野菜などの皮の剥きすぎ（過剰除去）も食品ロスの原因と言われており、いつもなら捨ててしまっている食べられる部分も一緒に調理することでごみ減量につながる取組例として掲載しております。 |
| | p 23 | <ul style="list-style-type: none"> 表6-5は、ページの下に余裕があるので、フォントを大きく表全体を大きくしたらよろしいかと思えます。 | <ul style="list-style-type: none"> ご指摘を踏まえ、修正いたします。 |
| | p 25 | <ul style="list-style-type: none"> 「～明るく楽しく果敢に取り組む、食品ロス対策～」 →どこで決めたのかしら？ 合っているのかしら？別案「食物に感謝をもって取り組む食品ロス対策」 | <ul style="list-style-type: none"> 令和2年7月6日開催の食品ロス検討部会で、基本指針のスローガンとして「一人ひとりが食品ロスを減らす大切さを理解し、行動する～無理をせず、明るく楽しく果敢に取り組む、食ロス対策～」を提案させていただき、部会での検討を |

第9回リサイクル清掃審議会資料 委員からのご意見及び区の考え方

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|------|---|---|
| | p 40 | <p>・区が主催する会議におけるペットボトルによる飲料提供の自粛 →紙製の飲料水の提供があるが、<u>これはゴミになる</u> →ゴミ増。 ペットボトルは一応リサイクルとなっている。</p> | <p>踏まえ、同年7月30日開催の「第7回リサイクル清掃審議会」において、「無理をせず」を削除した形でご了承をいただいたものと認識しております。</p> <p>・ペットボトルを始めとするワンウェイプラスチックの削減は、世界的にも喫緊の課題となっていることから、一つ一つの取組は小さくても、私たちのライフスタイルを見つめ直すきっかけの一つとして庁内で取り組んでまいります。</p> |
| | p 42 | <p>・マイ箸はたまに見かけるが、マイストローなんて一寸行き過ぎ、やる人なんていないだろう。</p> | <p>・ワンウェイプラスチックの削減は、世界的にも喫緊の課題となっており、海外ではプラスチック製ストローの提供禁止と合わせて、自主的なステンレス等の「マイストロー」持参の活動が行われています。これまで当たり前と思って来たライフスタイルを見直すきっかけとして、例示しております。</p> |
| | p 62 | <p>・5－（6）災害時の対応 「…必要な対策を図っていきます。」→具体的に考えないと（駄目になった家具、たたみ等）→後楽運動公園へとか。</p> | <p>・今後、「文京区災害廃棄物処理計画」を策定していく中で、大規模災害に伴い発生した災害廃棄物に関する基本的な考え方、処理体制、処理方法などの基本的事項を検討してまいります。</p> |
| | p 72 | <p>・集団回収と資源回収の区別がわからなくなる。 集団回収は、新聞紙等古紙で対価を受けるもの。 缶やびんは資源回収で対価は無し。 古布は拠点回収。</p> | <p>・集団回収、集積所、拠点回収における資源の回収品目は重複するものもあります。例えば、新聞、雑誌、段ボール、缶などは、集団回収及び集積所回収の回収品目となっております。</p> |

第9回リサイクル清掃審議会資料 委員からのご意見及び区の考え方

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|--------------------------|---|--|
| | <p>p 82</p> <p>p 100</p> | <p>とと思っていたが、違うのかしら。</p> <p>・「海洋プラスチック憲章」が発表され、～が署名したとあるが、勘心の海に多く投棄する国がきちんと守らなくては何にもならない。 →会議に出席する人がきちんと言わなければ。</p> <p>・（2）二酸化炭素の排出量 この内容がよく理解出来ない。 （諸留委員）</p> | <p>区では、集団回収に参加されている区民の方は集団回収へ、参加されていない方等へは集積所や拠点回収等の回収場所に排出をお願いしております。</p> <p>・「海洋プラスチック憲章」に日本は署名をしておりませんが、海洋プラスチックごみによる環境問題は、世界的にも喫緊の課題となっており、「海洋プラスチックごみ対策アクションプラン（令和元年5月31日）」などを踏まえ、国際会議等の場においては、政府の責任において、日本の立場を含め世界に発信がなされていくものと認識しております。</p> <p>・現在、可燃ごみと一緒に収集を行い、サーマルリサイクルを実施している容器包装プラスチックについて、分別回収を行いマテリアルリサイクルとケミカルリサイクルを実施した場合の二酸化炭素の排出量を比較したものです。</p> <p>マテリアルリサイクルでは、現在実施しているサーマルリサイクルよりも二酸化炭素の排出量が増加し、ケミカルリサイクルを実施した場合は、現在よりも二酸化炭素の排出量が減少することをお示ししたものです。</p> <p>また、合わせて、ケミカルリサイクルを実施した場合に追加となる費用についてもお示しをしております。</p> |

第9回リサイクル清掃審議会資料 委員からのご意見及び区の考え方

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|------|---|---|
| 4 | p 10 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 排出者負担の適正化 多摩地域では自治体が有料化を導入 どのような形で一所帯どのくらいの負担をしているのか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 多摩地域では、自治体が指定するごみ袋を購入する方式が一般的となっております。金額は、自治体ごとに異なりますが、20 リットル袋 1 枚あたり 30 円から 40 円に設定されています。 |
| | p 64 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 6 - (4) 処理費用負担の検討 情報収集や調査・研究とありますが、具体的に説明してほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 23 区では家庭系一般廃棄物について共同処理を行っていることから、処理費用負担の検討にあたっては、文京区独自ではなく 23 区全体で足並みを揃える必要があります。想定としては、他自治体の動向、ごみの削減効果、清掃工場における処理能力などを踏まえた研究が必要と考えております。 |
| | p 18 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 5. 3 目標達成率 95.5% 分別の徹底が浸透、リサイクルが進んでいる、素晴らしいことと思います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、区民の皆さまへ、分別の徹底とリサイクルの推進について、取り組みやすい啓発に努めてまいります。 |
| | p 20 | <ul style="list-style-type: none"> ・ コラム② 個別の取組例 皮とか種を食べるとは行き過ぎだと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての皮や種を食べていただく事を求めているものではなく、消費者庁で紹介されている「使い切りレシピ」などを参考に、それぞれのライフスタイルや家庭状況に応じて、おいしく食べられる調理方法にて取り組んでいただければと考えております。 |
| | p 31 | <ul style="list-style-type: none"> ・ コラム⑤ 食材をムダなく使おう 野菜の皮はスープにしても食べられないものもあると思う。 やはりゴミになるのでは！ 油で揚げればカロリーオーバーで太り、油の処理でゴミが増える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜の皮や茎など、知らずに食べられるところまで切って捨ててしまう「過剰除去」を減らすための一例として記載しております。少し意識したり、工夫してみようとする行動が大切と考えております。 |

第9回リサイクル清掃審議会資料 委員からのご意見及び区の考え方

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|------|--|--|
| | p 32 | <ul style="list-style-type: none"> ・③ ○食品事業者 小分けは商品が多くあり助かっています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、「ぶんきょう食べ切り協力店」などの施策を通じて、事業者への協力を求めてまいります。 |
| | p 37 | <ul style="list-style-type: none"> ・コラム⑧ 手作り弁当 手作り弁当をしたくとも出来ない人、家庭もあり、個人の家庭の中まで干渉するのは行き過ぎと思います。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量を進めていくためには、一人ひとりの取組が重要です。コラムはその一助となるよう例示したのですが、それぞれのライフスタイルや家庭状況に応じて、できることからごみ減量に取り組んでいただく事を想定しております。 |
| | p 42 | <ul style="list-style-type: none"> ・○適正な廃棄・プラスチックごみが散乱することがないよう…廃棄 ◎一番大切なことです。ゴミ減少はこれを守れば達成！！ | <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ削減には2Rの取組が大切ですが、不要物として排出しなければならなくなった場合は、適正なりサイクルや廃棄が、海洋プラスチック問題をはじめとした地球環境を守るためには重要な取組となります。 |
| | p 45 | <ul style="list-style-type: none"> ・Bunkyo ごみダイエツト通信第31号が届きました。 資源一覧表わかりやすく改めてごみの出し方を考えました。 (永瀬委員) | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、区報やBunkyo ごみダイエツト通信、パンフレットなど区民に身近な広報媒体を通じて情報発信に努めてまいります。 |

第9回リサイクル清掃審議会資料 委員からのご意見及び区の考え方

【資料第26号】「文京区一般廃棄物処理基本計画『モノ・プラン文京』の改定に関わる考え方及び今後の方向性について(最終答申案)」について

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|-----------------------|---|--|
| 1 | 全体 p8 及び p11 | <p>・最終答申案として、大変良くまとめられていると思います。 リサイクルを含む廃棄物全体の問題に対して、適切に対応し、提言としてまとめられていると思います。</p> <p>特に、これからも含めて重要な課題となる食品ロス、プラスチック問題について適切に言及している点は良いと思います。</p> <p>・③進捗管理、基本調査等 (2) プラスチックごみの削減の推進 ③進捗管理</p> <p>この2つの項目で組成分析調査と区民アンケート調査を行う旨記載されていますが、これらの調査は当審議会が行うのではなく、行政主体である区が行い、そのデータを区から審議会に提供され検討の資料とされるものと理解しているのですが、案文では審議会が行うような表現になっていないでしょうか。</p> <p>(篠木委員)</p> | <p>・食品ロス、プラスチック問題については重要施策と位置づけ、取り組んでまいります。</p> <p>・ご指摘を踏まえ、修正いたします。</p> |
| 2 | p8 | <p>・一人ひとりが…～明るく楽しく果敢に取り組む、食品ロス対策～ でよろしいか？（資料第25号でも述べたが）</p> | <p>・令和2年7月6日開催の食品ロス検討部会で、基本指針のスローガンとして「一人ひとりが食品ロスを減らす大切さを理解し、行動する～無理をせず、明るく楽しく果敢に取り組む、食ロス対策～」を提案させていただき、部会での検討を踏まえ、同年7月30日開催の「第7回リサイクル清掃審議会」において、「無理をせず」を削除した形でご了承をいただいたものと認識しております。</p> |

第9回リサイクル清掃審議会資料 委員からのご意見及び区の考え方

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|----------|-------------------------|---|---|
| | <p>p 10</p> <p>p 23</p> | <p>・ 上から 10 行目 「…売れ残りを出さない仕入れ方法等…」とあるが、出来ればやっているので、無理なことを言っても実行は出来ない。出来るなら具体的に示す必要あり。</p> <p>・ (4) ①二酸化炭素の排出量 前出 資料第 25 号 p100 (諸留委員)</p> | <p>・ 具体的な方法については、事業者において検討されるべきものと考えておりますが、A I（人工知能）を活用した需要予測など官民が連携した新たな試みがなされていると聞いております。</p> <p>今後、これらの動向を注視するとともに、関係部署や事業者等との連携を深めていきたいと考えております。</p> <p>・ 現在、可燃ごみと一緒に収集を行い、サーマルリサイクルを実施している容器包装プラスチックについて、分別回収を行いマテリアルリサイクルとケミカルリサイクルを実施した場合の二酸化炭素の排出量を比較したものです。</p> <p>マテリアルリサイクルでは、現在実施しているサーマルリサイクルよりも二酸化炭素の排出量が増加し、ケミカルリサイクルを実施した場合は、現在よりも二酸化炭素の排出量が減少することをお示ししたものです。</p> <p>また、合わせて、ケミカルリサイクルを実施した場合に追加となる費用についてもお示しをしております。</p> |
| <p>3</p> | <p>p 11</p> | <p>・ 容器包装プラスチックの分別回収の是非については、「経費と得られる効果を考慮して検討すべき」49.2%とありますが、経費がおおくかかったとしてもゴミ減量のためには必要だと思えます。</p> <p>(永瀬委員)</p> | <p>・ 国・東京都等の動向を踏まえるとともに、費用対効果などの課題を整理するなど検討してまいります。</p> |

【資料第27号】令和元年度ごみ収集量、資源回収量及びし尿収集量・処分量について

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|---|--|---------------------------------------|
| 1 | | <p>・特にありませんが、23区全体の中で、文京区の位置づけ、状況などを理解させてくれる資料として興味深く拝見しました。</p> <p>（篠木委員）</p> | <p>・引き続き、ごみ減量及び資源等の適正処理に努めてまいります。</p> |

【資料第28号】文京区一般廃棄物処理基本計画の進捗管理シートについて

| No. | 頁 | 意見（意見記入用紙からそのまま転記） | 区の考え方 |
|-----|---|---|--|
| 1 | | <p>「コストに関する指標」で各種経費が示されていますが、注釈に各経費の内訳項目を示していただけるとそれぞれの数字の意味をより理解しやすいと思うのですが。</p> <p>（篠木委員）</p> | <p>・補足資料として、「基本指標・モニター指標の算定について」を机上配付させていただきます。</p> <p>また、「コストに関する指標」の各種経費については、机上配付資料「文京区のリサイクルと清掃事業 2020」における「5 清掃・リサイクル事業の経費」（7頁）の「（1）歳出」の各種経費の項目欄をご参照ください。</p> |